

平成29年度

平成29年度 静商同窓会関東支部 総会・懇親会開催



応援旗を持って先頭に行くのは安江ネット会会長。肩に手を置いて続くのは、赤石同窓会長。その後ろは、母校の眞木校長先生です。



発行人  
静岡県立静岡商業高等学校  
同窓会 関東支部  
(静商同窓会関東支部)  
〒145-0065  
東京都大田区東雪谷2-3-2-501  
TEL.090-4936-7063

編集  
関東支部広報部会  
平成30年5月28日発行  
(毎年1回・5月発行)  
題字 初代支部長  
湯本克己氏

第27号



29年度役員



新会計  
岩下喜美枝さん

平成29年7月16日(日) 前年同様、学士会館(千代田区神田錦町)において静商同窓会関東支部総会・懇親会が関東在住の同窓生156名と本部より赤石同窓会長、母校眞木校長先生、他来賓、静岡からの出席者を含め総勢181名にて盛大に開催された。3議案は全て満場一致で承認され、会計に岩下喜美枝氏(S43年卒)が選任された。総会に続き、懇親会では「トキメキそしてはばたけ」をテーマに運営役員のS49年卒芳澤正明さんによる蕎麦打ちの実演と即売会、じゃんけん大会など、イベント満載で盛り上がった。毎年恒例となった「ふるさととの味」黒はんぺんのフライ・しらす、桜海老のかき揚げも好評であった。

平成30年度  
静商同窓会  
関東支部総会  
懇親会  
7月14日(土)  
学士会館  
今年も学士会館にて開催です。  
詳しくは別紙案内をご覧ください。

今年のテーマ:「ビバ静商120」  
今年、静商創立120周年ということで同窓会本部でも記念総会が予定されている。関東支部も120周年を記念した企画・イベントを盛り沢山予定している。(参加頂く恩師)

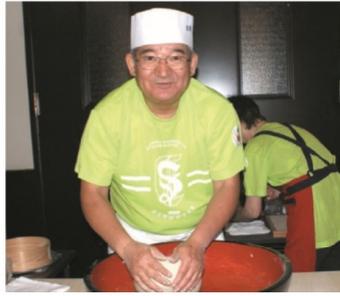
原川芳朗元学校長(S30年卒) 母校校長を4年間務める  
石田康典先生(S51年卒) 母校で19年間教壇に立つ



赤石同窓会長のご挨拶



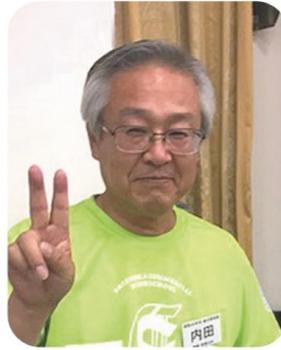
眞木校長のご祝辞



# テーマ トキメキそしてはばたけ



今年の運営テーマ「トキメキそしてはばたけ」同窓会がいつまでもトキメキ心を大切にして若さを保って頂きたいという思いで、今年の運営役員S39年、S49年卒のメンバーが集まり入念に懇親会を



## 『29年総会懇親会運営を振り返って』

S49年卒 内田 晃

準備していきました。運営打合せという名目で運営役員が集まり懇親を深められたことが一番有意義だったと感じることが出ています。懇親会のメインイベントは、S49年の芳澤さんの蕎麦打ち実演と蕎麦の効能等の説明、芳澤さんの孤軍奮闘により皆さ



## 『運営役員所感』

S49年卒 高山 房之

んに楽しんで頂け、また蕎麦即売会（抽選ジャンケン）では大いに盛り上げる事ができました。応援団パフォーマンスでは会場が手狭で皆さんの若さと漲るパワーを思う存分発揮させていただけなかった点が運営役員として心残りとなっています。同窓会が今後も皆さんの旧交を温められ、明日への活力を得られる場になるように微力ながら力になっていきたいと思っています。



思い返せば、私がこの関東支部同窓会に足を踏み入れてから早23年程が経過してしまいました。当初は、現名誉顧問の海野昭先輩からのお誘いでした。

あつ、言い忘れましたが、その時は1年先輩の48年卒の皆さんに協力して頂き、大変お世話になりました。おかげ様で、野球部OBの藤波さん、新浦さん、池谷さんと私の同期、秋田くんを交えたトークイベントも大変好評で、無事運営出来ました。時は変り、今回の運営役員は同期の連中も大勢助けてくれるし、頼りになる内田君（運営委員長）の存在が大きいです。芳澤君の蕎麦打ち実演は、ビジュアル的にはやや盛り上がり欠け





# 平成29年度静商同窓会関東支部総会・懇親会

## 『初めて総会・懇親会に参加して』

H1年卒 天笠律津子



毎年自宅に届く「静商同窓会会報誌」。紙面にはお元氣な先輩方のお姿が溢れています。

「懇親会に参加してみよう！」勇気を出して、昨年、初めて出席をいたしました。懐かしさと緊張と・・・予想通りエネルギーギッシユな先輩方のパワーに圧倒されてしまいました。

ふるさとは何年経ってもいいものです。どうしても入学しなかった静商。

高校三年間の思い出は、今でも鮮明に焼き付いています。目を閉じると校舎の上階から見た富士山が映し出されます。高校卒業後、全てを振り払うように一人

その翌年に一年先輩達が運営役員に当たる年で、ほんの僅かながらお手伝いをした記憶が有ります。

その後今回の運営役員まで合計3度経験させて戴きました。中でも、10年前の運営役員は大変苦勞した記憶があります。

当時は私の同期（49年卒）が今ほど結束しておらず、この私が一人で何から何まで中心となり遂行することになり、滅茶苦茶大変だった思いが強く残っています。

その点はありました。それでも蕎麦打ちを打ちながら、一生懸命、蕎麦打ちのポイントを説明してくれました。

それも、コツコツと仲間へ声掛けし、少ないながらも飲み会を開催して、同期の仲間としての信頼を得たからだと思っています。

どの世代も当初は零だと思いましたが、誰かが始めればいずれは大きく育つと思います。

どの期も同じです。仲間を集めましょう！

で上京しました。

無意識に、後ろを振り返らないようにしていたような気がします。

不思議なくらい覚えていた校歌や応援歌。あの頃にタイムスリップした瞬間でした。またここから前に進もうと決意しました。沢山の方々との出会いは勇気を出して参加した自分へのご褒美だと思えました。

あの頃わからなかった静商の魅力を、またひとつ見つけました。



芳澤さんの蕎麦打ち実演風景



寄付された日本酒



# 名門復活への狼煙

本年は夏の甲子園100回記念の年に当たります。思い起こせば50回記念大会で新浦投手を擁し、準優勝をしてから早や半世紀。名門とは名ばかりの存在になりつつある。昨年はなんと21年ぶりの初戦敗退という汚名を喫し、某スポーツ紙の一面を飾る。ゼロからのリベンジを如何に果たすか、3月中旬、母校を訪問し高田晋松監督にお伺いして参りました。

インタビュアー・応援部会長 矢込俊吾  
カメラマン・級友の西村二三男

## 監督の横顔



S45年1月8日生まれ。産湯は清水で浸かり、静高に進学。1年秋にはレギュラー獲得。甲子園に1度出場。2年時は2回戦で静高に敗れる。(1986)静高は準優勝。当時の静高エースが昨年の主将杉山晴紀の父親である。筑波大学に進学。2年秋には

東都リーグ首位打者となる。なんと打率4割3分1厘は後1本で原辰徳が持つリーグ記録に並ぶ所だった。平成28年より本校に着任。**質問** 静高OBとして二人目の静高監督ですが、両校間に文化の差は感じますか？**監督** 余り感じませんね。特に両校とも多くの方が応援して下さって、良くも悪くもいいプレッシャーのなかでプレーをし、監督をし、現在まで来ています。逆にそういうものを感じられる学校は県内では静高と静高だけだと思います。



**質問** 静高では我々の時代、野球部諸氏は授業中英気を養う為、ひたすら睡眠を貪っておりましたが、県内屈指の進学校では如何ですか？**監督** イヤー、怖い質問です。飽くまで僕らの時代は、静高さんと同じでした。(笑、笑)

授業中はひたすら気配を消しておりました。質問は飛ばして頂けました。要は野球で頑張れば良いと思っておりました。**質問者** それを聞いて多くの野球部員がほっとしているでしょう。(笑)**質問** 3月10・11日に行われた、今期開幕試合は強豪3校(滋賀近江、山梨東海大甲府、石川遊学館)との試合が行われましたが、今期を占う上で、どんな印象を持たれましたか？

**監督** 県外からの3チームはそれぞれ全国区レベルの強豪チームであり、どの位出るか、と臨んだ試合でした。初日は滋賀近江高校(選抜出場)、山梨の東海大甲府相手に二つ落とししましたが、内容は決して悪くありませんでした。力の差というよりは細かい綻びで静高が負けた感があります。二日目は遊学館、清水西に2勝。何とかイメー

ジ通りの戦いが出来ました。勿論、まだ細かい所、まだまだブラッシュアップしていかなければいけない所は多々あります。しかし力的には十分渡り合えていました。投手陣もよく投げました。東海大甲府の小野寺君は全国区で有名な投手ですが、古屋の方が押していました。日曜日は打線が繋がりに遊学館相手に10対5の大差で勝利をものにしました。決して長打ではないが、繋ぐ感じの打線が当日は勝ちにこだわっていい日、と意思統一し、投手も早めの継投を心掛けた。遊学館戦も3イニングずつと考えていたのですが、3人目の古屋は早めの登板、結局4回3分の1を投げた。勝ち癖、勝つ流れというものを選手全員に浸透させたかった。選手達もそれが分かり、古屋なども一段とギアを上げて頑張った。第2試合の清水西戦は予め控え選手全員使うぞ、と

言っており遊学館戦とはがらりとメンバーチェンジして戦った。本塁打2本(金原、杉島)も出て、冬のパワーアップの成果が表れたようでした。嬉しい。杉島の本塁打なども嬉しい。練習の成果だ。一生懸命やっている子なので期待

している。2日間を通じて良い形で課題を貰い、自信も貰い、これをベースに上に向かってスタートしていく。そうすれば十分夏に期待される位置が上がってくる。**質問** 冬の試合のない時期に大きく伸びた選手を紹介願えますか？**監督** 投手では仲亀ですね。投手では仲亀ですね。土曜日の近江高校戦は彼の持ち味が出て、いい結果を残してくれた。野手では今日4番の鈴木海斗でしょうか。あの子の柔らかさ、強さを兼ね備えた安定感はずいぶんです。これで軸は固まったと思います。開幕試合まで絶不調だった主軸の市川主将も、近江の左のリリーフエースか(クリーンアップ 右から松浦、鈴木、市川)



**監督** 古屋先発で見事に打たれました。1回に2連続三振でスタートしたが、相手の適応力に負けた。古屋のストリートは打てない、との相手側ベンチ判断による変化球狙いの所に変化球を投げては長打を打たれた。その辺の適応力の高さはさすがだ。でも次は大丈夫、(力強く)相手打線が見えました。こう投げれば大丈夫だ、というシナリオが出来ている。選手達も次は必ず倒すと意気込んでいる。静高よりも対菊川に対する気持ちが強いかも。その

位悔しい思いをした。見事にやらせてしまった。スイングさせて貰えなかった。

何もうできない、とはこのことだと思ひ知らされた。相手の投手もそんなにビックリするボールではないのですが、上手いインサイドワークで、

打者心理を読み、打つ気がないと思ひ、真ん中に投げ込こんだり、うまい投手でした。中学日本一になった経験もあり、うまくかわされた。強いストリートは弾き返すことは出来ると思うが、投手との駆け引きにもろかった。対

策としてベンチで配球を予想、意図的に声を出して選手に教え込んでいる。自分の経験を活かしながら選手達に

覚えていつて貰いたい。今年のパワーピッチャーがいよいよ年で静高もそうですよ。ね。エース鈴木にしても135km前後。常葉菊川同様、インサイ

ドワークでかわすタイプ。静商は過去の対戦から鈴木には苦手意識がない。こういうタイプをきつちりと打ち切ることが夏勝つために必要

な要素となる。それと7試合振り負けのない体力をつけることだ。

な要素となる。それと7試合振り負けのない体力をつけることだ。

な要素となる。それと7試合振り負けのない体力をつけることだ。

な要素となる。それと7試合振り負けのない体力をつけることだ。

### 親子鷹で目指せ、聖地 甲子園

#### 親子鷹で目指せ、聖地 甲子園

質問 ご子息の琢登(たくと)君が静商入学ですが、現在の心境は如何でしょうか？

(注) 県内屈指のサウスポ

1. 蒲原シニアでは昨年139

kmを記録。シニアリーグ代

表として全米選手権に登場

早実、東海大相模、東海大甲

府等の強豪校からも誘われ

たが、父の静商を選ぶ。

監督 素直に嬉しかったで

す。僕を中心に考えれば、こ

れから3年間息子と一緒に

野球が出来るなんて、これ以

上の喜びはない。勿論、大変

なことは重々承知の上だ。

色々言われることは期待の

裏返しだと思ふ。多くの県内

外の学校からお声がけを頂

いた。週末対戦の東海大甲府

からも声を掛けて頂いた。監

督の村中さん(東海大相模時

代は原辰徳と同期で春1回、

夏3回の甲子園出場時のエ

ース)もサウスポードだったの

で獲得に意欲満ちたが、ご本人曰く、親には敵わないと諦めて頂いた。(笑) 息子が8月初旬の新チーム発足間もない時期の静高戦を観戦に来て、3対2で静商が勝ったのが入学への決定打と

な要素となる。それと7試合振り負けのない体力をつけることだ。

### 課題

#### 課題

質問 伝説的にバントの静商と言われた時代もありましたが、この週末を見ても目を覆うようなケースが目立ちました。それから三本間で捕手が追っかけ過ぎてセーフにしたケースとかミスが目立った開幕試合でした。監督 全くその通りです。ミスが多すぎました。これらを

のレベルに持つていける。古

屋、高田をして琢登が揃い踏

みすれば140kmが3本揃うこ

とになり、これは県内トップ

チーム、環境等が成功を許容

だ3年目ですが色々な課題

をクリアし、結実できる期

待感を持つていける。

質問 今でも琢登君とはキ

ャッチボールなどやること

はありますか？

監督 よくやっていました

が、最近は怖くて出来ません

(笑) 小・中学校時代は対戦

して打ってきたし、僕も捕手

ですから大概の球は取れる

のですが、今は残念ながら遠

慮している。寂しい気持ちは

ある。(但し、嬉しそうに)

シニアの場合、軟式と違い、

硬球使用ということ、違和

感なく高校野球に入れるの

で大きなメリットです。従っ

な要素となる。それと7試合振り負けのない体力をつけることだ。

### 編集後記

#### 編集後記

「息子と野球が出来て本望」という言葉に愛と勇気が満ちているように感じた。言葉の端々に自信が漲っており、大変心強く感じられました。日刊スポーツ紙の琢登君のコメント「父の高校で一緒に甲子園に出場します。OBもたくさんいるので盛り上げます」なんと嬉しいコメントでしょうか。

甲子園は遠くにあつて思うものではなく、アルプススタンドで汗を流しながら一杯の声援を送る、ですね。是非多くの現役生、卒業生の皆さんと校歌、応援歌を高らかに歌いたいと念じます。

質問 静高の倍ほどの部員数を抱える中、チームを束ねるといふ観点から、主将の役目は大きなものと思います。監督 市川主将は1年から出場ですから、「先ずはお前

がやらなきゃな」と指導して

いる。その経験をちゃんとチ

ームに落とさなければいけ

ない。彼も余り表現が上手で

ないが随分成長した。名門静

商の主将、甲子園に出ても相

応しい主将を目指している。

非常に頼もしい。野球を通じて人間的成長をしてくれる

ことが何より嬉しい。

質問 3月初旬東京の激励

会席上、50回記念大会準備

勝時主力選手だった松島氏

が教えてくれましたが、あの

前年も初戦敗退だったそう

です。なにやら漫画チックな

展開となつてきました。手

応えの程は如何ですか？

監督 (とても力強く) ハッ

キリ言ってます。

質問 3月初旬東京の激励会席上、50回記念大会準備勝時主力選手だった松島氏が教えてくれましたが、あの前年も初戦敗退だったそうです。なにやら漫画チックな展開となつてきました。手応えの程は如何ですか？

な要素となる。それと7試合振り負けのない体力をつけることだ。

### 名門復活を約束して男闘士の堅い握手。右が監督、左が矢込、そして真ん中の胸像は私が在籍中の佐藤校長先生でした！驚きました。

#### 名門復活を約束して男闘士の堅い握手。右が監督、左が矢込、そして真ん中の胸像は私が在籍中の佐藤校長先生でした！驚きました。

質問 静高の倍ほどの部員数を抱える中、チームを束ねるといふ観点から、主将の役目は大きなものと思います。監督 市川主将は1年から出場ですから、「先ずはお前

がやらなきゃな」と指導して

いる。その経験をちゃんとチ

ームに落とさなければいけ

ない。彼も余り表現が上手で

ないが随分成長した。名門静

商の主将、甲子園に出ても相

応しい主将を目指している。

非常に頼もしい。野球を通じて人間的成長をしてくれる

ことが何より嬉しい。

質問 3月初旬東京の激励

会席上、50回記念大会準備

勝時主力選手だった松島氏

が教えてくれましたが、あの

前年も初戦敗退だったそう

です。なにやら漫画チックな

展開となつてきました。手

応えの程は如何ですか？

監督 (とても力強く) ハッ

キリ言ってます。

質問 3月初旬東京の激励会席上、50回記念大会準備勝時主力選手だった松島氏が教えてくれましたが、あの前年も初戦敗退だったそうです。なにやら漫画チックな展開となつてきました。手応えの程は如何ですか？

監督 (とても力強く) ハッキリ言ってます。

質問 3月初旬東京の激励会席上、50回記念大会準備勝時主力選手だった松島氏が教えてくれましたが、あの前年も初戦敗退だったそうです。なにやら漫画チックな展開となつてきました。手応えの程は如何ですか？

な要素となる。それと7試合振り負けのない体力をつけることだ。

### 名門復活を約束して男闘士の堅い握手。右が監督、左が矢込、そして真ん中の胸像は私が在籍中の佐藤校長先生でした！驚きました。

#### 名門復活を約束して男闘士の堅い握手。右が監督、左が矢込、そして真ん中の胸像は私が在籍中の佐藤校長先生でした！驚きました。

質問 静高の倍ほどの部員数を抱える中、チームを束ねるといふ観点から、主将の役目は大きなものと思います。監督 市川主将は1年から出場ですから、「先ずはお前

がやらなきゃな」と指導して

いる。その経験をちゃんとチ

ームに落とさなければいけ

ない。彼も余り表現が上手で

ないが随分成長した。名門静

商の主将、甲子園に出ても相

応しい主将を目指している。

非常に頼もしい。野球を通じて人間的成長をしてくれる

ことが何より嬉しい。

質問 3月初旬東京の激励

会席上、50回記念大会準備

勝時主力選手だった松島氏

が教えてくれましたが、あの

前年も初戦敗退だったそう

です。なにやら漫画チックな

展開となつてきました。手

応えの程は如何ですか？

監督 (とても力強く) ハッ

キリ言ってます。

質問 3月初旬東京の激励会席上、50回記念大会準備勝時主力選手だった松島氏が教えてくれましたが、あの前年も初戦敗退だったそうです。なにやら漫画チックな展開となつてきました。手応えの程は如何ですか？

監督 (とても力強く) ハッキリ言ってます。

質問 3月初旬東京の激励会席上、50回記念大会準備勝時主力選手だった松島氏が教えてくれましたが、あの前年も初戦敗退だったそうです。なにやら漫画チックな展開となつてきました。手応えの程は如何ですか？

な要素となる。それと7試合振り負けのない体力をつけることだ。



(高田琢登君の雄姿)



名門復活を約束して男闘士の堅い握手。右が監督、左が矢込、そして真ん中の胸像は私が在籍中の佐藤校長先生でした！驚きました。(S 41 年卒 矢込俊吾)

- 2017(H29)年のイベント(実績) ■
- ◆ 総会 & 新年会
- ◆ 第60回(春) 3月22日(水)川越 CC
- ◆ 第61回(夏) 6月1日(木)中津川 CC
- ◆ 第62回(秋) 10月7・8日(土・日)アイランド GR 那須

- 2018(H30)年のイベント(予定) ■
- ◆ 第63回(春) 4月3日(火)川越 CC
- ◆ 第64回(夏) 6月14日(木)中津川 CC
- ◆ 練習会(東宝調布ゴルフ練習場)
- ◆ 第65回(秋) 10月13・14日(土・日)房総 CC

年3回のコンペと新年会、夏には練習会を実施しています。  
※新規会員も常に募集中



◆ 第61回コンペ(夏)成績

- 29年6月1日(木)中津川 CC
- 優勝 原 初典 (S40年卒)
  - 2位 村上 恵作 (S42年卒)
  - 3位 相川 雅美 (S48年卒)

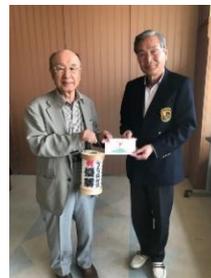


優勝 原初典さん



◆ 第63回コンペ(春)成績

- 30年4月3日(火)川越 CC
- 優勝 永井 賢雄 (S29年卒)
  - 2位 根岸 巖 (S49年卒)
  - 3位 鈴木 守 (S37年卒)



優勝 永井賢雄さん

◆ 第62回コンペ(秋)成績

- 29年10月8日(日)アイランド GR 那須
- 優勝 齋藤まり子 (S48年卒)
  - 2位 林 和義 (S43年卒)
  - 3位 石貝 晃司 (S30年卒)



優勝 齋藤まり子さん



ゴルフ同好会の新年会で3回目となった「今年の漢字一文字」を発表しました。私は、「優」。ゴルフ同好会に参加して20年、はじめて手にした10月コンペの優勝。優れているという言葉はいただくのは嬉しいことですが、憂な思いに人が寄り添うと書く【優】のように人の傷みに寄り添い気遣いが出る人になりたいとの思いを込めました。春のコンペは見事に撃沈ブービー賞！安心してSCゴルフ同好会の底辺を支え続けます。

S 48年卒 齋藤まり子



◆ 総会・新年会  
シーボニアメンズC  
30年1月27日(土)



圧倒的に男性が多い同窓会に、女性達の交流の場として女子同好会SCあじさいを立ち上げて2年。

年代を超えた女性達は、ささやかなランチや散策等で大いに話を弾ませ、尽きぬ話題と笑顔で毎回楽しい一時を過ごしています。

回を重ねながら少しずつ参加者も増え、素敵な大きな一輪の紫陽花が咲きました。

《紫陽花の花言葉》

- 元気な女性達
- 和気あいあい
- 家族団欒と強い結び付き

同じ学舎で過ごした女性達の憩いの場として、様々な色に輝くSCあじさいの花を育てましょう!!

ふと立ち止まり懐かしさが甦った時、気楽なSCあじさいには是非ご参加下さい!!



<神宮外苑銀杏並木散策>



<ちゃんこに舌鼓>

### 童心に帰るひとときをあなたに！

#### 《今までの活動》

- 2016. 2 発足
- 2016. 4. 10 東御苑散策 中華ランチ
- 2016. 6. 18 本土寺あじさい (会の名前決定)
- 2016. 9. 10 歌声喫茶 ホテルランチ
- 2016. 11. 26 絵手紙作成 人形町ランチ
- 2017. 2. 18 刺繍 静岡おでん
- 2017. 4. 22 新宿御苑散策 弁松のお弁当
- 2017. 6. 24 谷根千散策 豆腐ランチ
- 2017. 9. 30 江戸東京博物館見学 ちゃんこ鍋
- 2017. 12. 2 神宮外苑銀杏並木散策
- 2018. 2. 24 羽根木公園梅観賞



<羽根木公園梅観賞>



<新宿御苑散策>

### 趣味を楽しみ、自然を愛でる！



<江戸東京博物館>



<谷根千散策>



<刺繍作品を持ち寄る面々>



<絵手紙制作風景>

#### SCあじさいのメンバー (敬称略)

会長 S43年卒 岡本朗子	S37年卒 西島一二三	S37年卒 安川榮子	S37年卒 中田有智子
S41年卒 佐々木由美江	S43年卒 岩下喜美枝	S43年卒 原木妙子	S43年卒 三神和代
S43年卒 秋山八重子	S43年卒 橋みちよ	S44年卒 島山三千代	S44年卒 的野典子
S45年卒 山口千江	S48年卒 岩城一恵	S48年卒 牛村優子	S48年卒 及川のり子
S48年卒 富田みな子	S56年卒 高柳佐和美	H1年卒 天笠律津子	S48年卒 齋藤まり子

# グルメ同好会

## 川千家の うなぎは最高!

7月29日、「葛飾柴又は川千家のうなぎ」を楽しまうと、関東のグルメの会常連メンバーに静岡から参加のS40年卒の八十浜様を加え、13名が参加して暑気払いを大いに楽しみました。

昔の江戸川河口では、うなぎや鯉がたくさん採れたそうですが、今では天然のうなぎはほとんど採れず、品質の良い養殖うなぎを使って居るそうです。



うなぎは脂肪が多く高カロリーですが、中性脂肪やコレステロールを抑える不飽和脂肪酸が豊富で、身体に良いことが証明されています。

楽しい仲間と美味しいものを食べると、生きていくことの素晴らしさを感じます。

### 参加メンバー（敬称略）

- |        |           |        |       |
|--------|-----------|--------|-------|
| S30 年卒 | 海野 昭      | S36 年卒 | 前山 忠弘 |
| S37 年卒 | 西島 一二三ご夫妻 |        |       |
| S38 年卒 | 吉澤 英夫     |        |       |
| S38 年卒 | 杉本 博行     | S38 年卒 | 鈴木 一晴 |
| S38 年卒 | 後藤 忠昭     | S38 年卒 | 山本 文雄 |
| S40 年卒 | 八十浜 隆司    | S41 年卒 | 松本 豊  |
| S42 年卒 | 小林 幸義     | S44 年卒 | 的野 典子 |

# 歩く会 目黒川周辺を歩く



### 参加メンバー（敬称略）

- |        |   |
|--------|---|
| S30 年卒 | 海野昭・堀内鋒行・服部勤ご夫妻・望月秀雄                      |
| S37 年卒 | 安川榮子・西島一二三ご夫妻                             |
| S38 年卒 | 増田実・鈴木一晴・吉澤英夫・吉田茂夫・互井まり子<br>岡村優・高田洋子・花村磯男 |
| S39 年卒 | 杉山俊夫                                      |
| S41 年卒 | 松本豊                                       |
| S42 年卒 | 小林幸義                                      |
| S43 年卒 | 岡本朗子                                      |
| S45 年卒 | 松島英雄・大石倫義・山口千江                            |

同好会「歩く会」の春の例会として企画されていた「目黒川周辺の散策」が4月5日に行われ、23名が参加しました。

例年よりも早めに桜が開花したため、花見の人もピークを過ぎ、花冷えの気温もあいまつてとても歩きやすい「歩く会」の一日でした。

目黒川のソメイヨシノは散ってしまいましたが、ピークの時はごった返す川沿いの道も、時折人とすれちがう程度。しかし、丁度八重桜が咲いていて、参加者の目を楽しませてくれた。

目黒不動尊・青木昆陽の墓 ↓目黒雅叙苑（八百屋お七の井戸） ↓池田山公園（ランチ休憩） ↓ねむの木（正田家の跡地）を経て、五反田駅での解散まで、ほぼ3時間6.5kmの行程。

歩きながらの会話も楽しく、途中で見学する名所・旧跡も新しい発見があるなど、歩く会は勉強になりました。





# カラオケ同好会 忘年会

12月16日(土) by シーボニア

12月16日毎年恒例のカラオケ同好会忘年会をシーボニアメンズクラブにて開催した。これも恒例となった川守宏さん採点によるカラオケ大会、初めての参加者が高得点を出したり、毎年の上位入賞者が、以外と点数がひくかったりで、盛り上がりました。  
S 48 年卒 齋藤まり子



### 参加者 (敬称略)

- S29 年卒 興津高里 永井賢雄 宮川欣也 安池貢
- S34 年卒 小長井武夫 戸井政広
- S36 年卒 小長井建昭 池谷捷之 横島啓枝 前田雄幸
- S38 年卒 杉本博行 鈴木一晴 吉澤英夫 山本文雄 亀山邦彦
- S41 年卒 秋山康雄 S43 年卒 林和義
- S48 年卒 渡部広志 岩城一恵 富井商之 相川雅美 齋藤まり子 及川のり子
- S49 年卒 高山房之 S51 年卒 川守宏



渡部広志会長 (S48 年卒)



林和義企画部長 (S43 年卒)



横島啓枝さん (S36 年卒)



岩城一恵さん (S48 年卒)



優勝 S38 年卒 亀山邦彦さん  
2018 年 3 月 10 日急逝されました。  
素晴らしい歌声は心に刻まれ  
いつまでも忘れることはありません

### 2017 年度活動報告

39 回	4/19	芝公園
40 回	5/17	芝公園
41 回	6/21	芝公園(中止)
42 回	7/19	芝公園
43 回	8/23	芝公園
44 回	9/19	猿江恩賜公園
45 回	10/18	芝公園
46 回	11/15	芝公園
47 回	12/20	芝公園
48 回	1/17	芝公園
49 回	2/21	芝公園
50 回	3/14	亀戸中央公園

平成 29 年度テニス同好会は『明るく、楽しく、元気よく』をモットーに都立芝公園テニスコート等で 11 回開催されました。  
会員の技術も向上し、毎回熱のこもった試合が展開され、アフターテニスの飲み会もたいへん楽しく盛り上がり、健康増進に役立っております。  
新規会員募集中!!  
興味のある方の参加をお待ちしております。

## SC テニス同好会



会長 梶山恭一さん(S38 年卒)



小早川宏さん(S40 年卒)



佐々木由美江さん (S41 年卒)



岡本朗子さん(S43 年卒)



宗野治義さん(S32 年卒)



の野典子さん(S44 年卒)



長島喜久男さん(S42 年卒)



吉澤英夫さん(S38 年卒)

同  
期  
会  
だ  
よ  
り

関東支部では、年に一回の総会・懇親会だけでは寂しいと、同期の集いを推奨し、支援して居ます。同期会を開催して居る年度はたくさんあり、その幹事さんから様子を寄稿していただきましたので、ご紹介いたします。

てん亭を卒業して

(S 36 年卒)

いつから始まったか定かではないが、当時、静商同窓会関東支部の幹事長だった故・鈴木皓介君と故・海野治君の発案ではじまった同期会は「SC36会」と称した。静商同窓会関東支部総会の折に集まるだけでなく、同期の店や、会社の研修所、保養所なども利用して、多い時には20名を超える同期が集まった。隔月に集まる神田の居酒屋「てん亭」が、昨年末閉店した。でも、同期会は続



けようと、駅前の機関車が目の新橋駅近くの「はなの舞」に場所を変え、開始時間も早め、3カ月に一度の間隔で、4月11日に「汽笛一声、発車！」再開した。

(高木 英雄 記)

秋季一泊旅行記

(S 38 年卒)

静商38会では、恒例の一泊旅行(21回)を平成29年10月20日・21日にかけて「ホテルラフォーレ修善寺」に宿泊して開催いたしました。参加人員は総勢45名、内静岡勢31名、関東勢14名でした。(主催…関東会)当日は、あいにく小雨模様で10月中旬とはいえ寒さが思いのほか感じられました。特に今回は女子組が計12名と今までになくたくさんの方が参加いただけました。宴席では各人が近況や健康状態等、身近な話題で各所に輪ができて活況で、温泉の温かさに加え、女子組の気炎が寒さを吹き飛ばす勢いで大いに盛り上がりました。



翌日も朝から小雨がパラ

ツキ寒さは変わりませんでしたが「ラフォーレ修善寺」の庭園や付近を散策して静かな時間を満喫した後、日本料理「天城」にて昼食をとり、伊豆長岡駅にて来年の再会と健康を約し解散いたしました。

(上杉 義昭 記)

女性の参加求む

(S 39 年卒)

S 39 年は同期会と言っても組織的に開催運営はしていませんが、毎年一回年末に東京の大崎駅近くに天ぷら店を構える河田君のお店(会報の広告ページにある天富)に、忘年会を兼ねて集まろうという緩やかな活動を継続しています。

関東に住んでいる同期生は、男性29名、女性6名。その内、10名前後が毎回集ります。

この時期は静岡に住む杉山千之君が世田谷の有名行事である「ポロ市」に買い出しに来るので、それに合わせて開催するのですが、お互いに年を重ねているので、話題はもつぱら健康問題に集中。静商時代の思い出にも浸る懐かしいひとときでもありますが、女性の参加者が少ないのがちよつと寂しいですね。この記事をきっかけに女性の参加が増えることを期待して居ます。

(川崎 衛 記)



関東に同期が 50 名

(S 41 年卒)

平成29年9月30日(土)にシーボニアメンズクラブにて第8回よんいち会を開催いたしました。参加者は22名でした。

S 41 年卒の同期生は500名おります。そのうちの約50名が関東近県に在住して

います。毎回出席メンバーは違っても20〜25名が参加し、今回は70歳の今を語り合いました。校歌斉唱と森秀男さんのエールのあと、みんな元気に二次会に繰り出していきました。

(小林 吉照 記)



気持は若く!!

(S 43 年卒)

20年近く続く同期会ですが、体調を崩したりと常連の顔がないのは寂しい事でした。11月26日横須賀の三笠棧橋に集まったのは女性4人。伊豆川奈から村松典子さんも参加し笑顔で再会を喜び、船で10分。東京湾に浮かぶ無人島「猿島」を観光しました。一時間ほどで一周できる島はまるでジブリ映画の世界。敵国の銃弾跡も残る要塞の深い緑の森の不思議な空間を散策し、充実したプチ旅行を楽しむことができました。第二の集合場所は三浦半島のリゾートホテル。何と42年卒の方々も同じ日に、同じ場所での同期会。

(原 初典 記)

恩師を囲んで

(S 40 年卒)

一年半に一度開催の第66回卒の同期会が3月31日静岡センチュリーホテルで開催されました。出席者は毎回少しずつ減り、今回は恩師2名(永田峰雄先生と斎藤団次郎先生)と同期生87名総勢89名で、そのうち関東支部からは17名の参加(約20%)でした。

今年の運営幹事は33HRと私の34HRで、一時体調を崩されていた永田先生のお奇遇!!

夕方には黒一点の山口君が加わり、5人で食べ放題

イキング。三崎マゲロや三浦の野菜料理を満喫した後は「孫と健康の話」は無しで恒例のゲームに興じ、情熱の夜を過ごしました。体力は衰えても気持は若く!!

来年は賑やかに大勢の元気な顔が見たいです。

(岡本朗子記)



### オクシズに集う

(S44年卒)

11月18日、同期の仲間が活躍して居る野草塾「和草シンフォニー」と、お山の中のカフェテラス「茶の芽」に、静岡から6名、関東から5名の同期生が集いました。

「和草シンフォニー」は水見色の古民家を再利用知った野草の素晴らしさを学ぶ宿です。野に出て摘んだ野草をその場で調理していただきました。自然の恵みが詰まったランチは身体に優しくまるで「食べる薬」のようでした。

「自然のままの野草は宇

宙のしくみをそのまま保っている」と塾長の海野千恵子さん。

「茶の芽」は清流の誉れ高い蘆科川の上流、大原の山里にある森田製茶が営む美味しいお茶と焼き団子のカフェです。水琴窟の音を聞きながらのお茶もお団子も格別でした。森田社長直伝のお茶の入れ方を教えていただき入れ方ひとつでお茶がこんなに美味しくなるのは：と感激。

静岡の奥座敷(オクシズ)は、田畑が広がり豊かな自然が残る美しい風景、静岡駅か



ら車で30分。思い出話に話題は尽きなく「故郷っていいな」とつくづく思いました。この会報をお読みの皆様にも是非足を運んでみて下さい。

(的野典子記)

### 仲間を増やそう!

(S45年卒)

そんな中、以前からも話が出していた「関東在住の同期生を集め同期会をいっちょ開催するか、その時関東支部の総



総会後の同期会は当たり前になり、さらに、最近が集まる頻度が増え、新年会・暑気払い・忘年会と定例化してきていた。

昨年は、12月に「歴史の街・横浜」をサブテーマにして横浜で同期会を開催。今年の2月9日には新橋で新年会を開催したが、メンバーはいつもの松島、大石、山梨、安藤に加え、柏の山口も加わって総勢5人となった。

話題は「各自の近況」や「同期の情報」を中心に、母校野球部の事、「今年は夏の甲子園大会出場はどうか」から始まり、「新人選手は期待出来るか?」「新浦・藤波コーチの解任は残念だが、何故だ?」なんて、ワイワイガヤガヤ。(写真をごらんあれ、完璧によいどれ?)

### 経理科の同期会

(S48年卒)

(山梨隆史記)

H30年2月25日、日曜日に静岡中島屋グランド・ホテルで経理科の同期会が開かれました。恩師の佐藤先生を迎え、14名の同期生が集まりました。

関東支部からの出席は私一人でしたが、同期生48名の中で関東地区に住んでいるのは四名だけです。参加率と同じくらい。

経理科は毎年同期会を開催していて、一年に一回各自の近況報告をすることを楽しみにしています。昨年の同期会の時に体調を崩していると話していた方も、元気なお顔を出してください、卒業して初めて出席してください方も二名おり、昔話に花が咲きました。

やはり、今まで出席できなかった人にも声をかけ、メンバーが増えて行くのはとても嬉しいものだと思います。

そして、佐藤先生が喜寿をお迎えになり、ささやかなが

からお祝いをさせて頂いた。参加者全員で記念撮影。また来年の再会を約して幕を閉じました。

(牛村優子記)



### 《特別寄稿》

同期会開催に向けて

S45年卒は、関東支部総会で顔を合わせたことをきっかけに、同期数名が集まるようになり、新年会・忘年会はもちろん、関東支部の特別企画や同好会にも参加するようになりました。

「この楽しみを同期の仲間にも広げたいな」という思いに発展したのは自然な成り行きでした。

そして、関東在住者の名簿作成に始まり、直接コンタクト・会場手配・同期会企画の検討と実現に向けた活動を続けて来ました。

名簿作成では、今年1

月に本部同窓会名簿や、同期会名簿等を調べて49人の同期をリストアップしました。

次は「電話作戦で行こう!」と意見が一致したものの、「卒業後48年の歳月を隔てて、いきなりの電話で相手に理解してもらえるか?」との不安も浮上して、事前にレター(「関東ナナピン会」開催のご案内)を出し、その後で電話をする2段作戦。

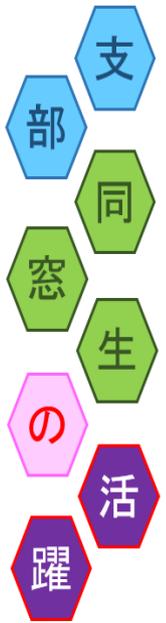
49人にレターを送り、電話をした結果は、28名の在住を確認。その中で移動時間や家庭の事情により参加の難しい人を除いて15名が賛同してくれました。

「第1回関東ナナピン会」は5月23日(水)に田邊先輩のシーボニアで開催の運びとなりました。

当日は当時を振り返る「思い出の品」「卒業後の48年間」等を企画し、今からワクワク一日千秋の思いであります。

(安藤俊記)





(支部の仲間はこんな活動をしています)

「東京からこんにちは」寄稿

◆ 田邊氏の寄稿  
 静岡商工会議所報(シング)①食の常識の間違い、「自身に「東京からこんにちは」とが自ら実践した「断糖療法」というコラムがある。これは、

東京を拠点に活躍する静岡  
 県出身者による、静岡の良さと可能性・街づくりの方向性  
 という題材で、東京からの視点で意見を述べるもの。

◆ 原氏の寄稿

この度、当コラムに2018年2月号・3月号・4月号の3ヶ月連続で、関東支部同窓生の吉澤英夫支部長・田邊勉氏(S40年卒)・原初典副支部長が、静岡商工会議所からの依頼を受け、静岡の発展に向けた意見を寄稿した。

①人の交流の重要性  
 ②人の巡回できる交通網の構築

◆ 吉澤氏の寄稿

①日本平地区への有名大学の誘致により、学生の他府県への流出抑止  
 ②草薙球場を本拠地とするプロ野球球団の誘致による静岡の活性化  
 ③上り新幹線「のぞみ」の静岡駅停車による観光客受け入れ増強  
 他、静岡の産業発展を提案



東京からこんにちは  
 支店長の活躍で入会を  
 会員倍増、情報交流  
 通じ、絆深める  
 原 初典

東京からこんにちは  
 「食と健康」栄養学の  
 パラダイムシフト  
 田邊 勉

東京からこんにちは  
 日本平を  
 “一大学校街”に  
 吉澤英夫

原初典副支部長の記事 (4月号掲載)

田邊勉氏の記事 (3月号掲載)

吉澤英夫支部長の記事 (2月号掲載)

《宗野賢次氏の叙勲》  
 昭和35年卒、関東支部会員の宗野賢次氏が平成29年春の叙勲で藍綬褒章を受章されました。  
 平成5年から25年にわたる保護司として受刑者の更生保護事業に尽力されたことが認められたものです。  
 保護司は、更生保護法に基づき法務大臣の委嘱を受けて保護観察官の代わりに更生を支援するもので、国家公務員ではあるものの無給のボランティア。  
 毎月二回本人との面談と生活状況などを報告する仕事で、毎年5〜6人新規に担当する人が増えるので、保護観察期間(1〜5年)との関係から、10人を超す人を担当することがあるそうです。  
 発端は、学校のPTA会長を降りるときに、市会議員の方から「社会に貢献する仕事をやってはどうか」とこの保護司を勧められたのがきっかけ。  
 色々な事件を背負った人達を担当し、その家族にも近隣の住民にも気を使いながらの活動なので大変だった。  
 それも2年任期も今年で終わり(76歳定年制)になるので、今回の受章は非常に嬉しかった、と語っ



て居ました。  
 静商在学中は写真部に所属し、撮影した写真が賞を受けたり新聞に使われたりするなど、その腕前もかなりのもの。  
 静商を卒業して浅草のお茶問屋に入社。昭和50年に独立して狭山市に茶専門店を開業し、狭山茶だけでなく静岡のお茶も東日本を対象に小売・通販を行うなど商才も確かなものです。  
 平成15年には、関東支部の総会運営役員として尽力いただきました。関東支部同窓生の受章は喜ばしいものである。



静商同窓会関東支部役員名簿（敬称略）

平成 30 年 5 月 28 日現在

Table with 4 columns: 役職名, 卒年, 氏名, 住所略. Lists members including 顧問, 支部長, 幹事長, etc.

Table with 4 columns: 役職名, 卒年, 氏名, 住所略. Lists members including 幹事, 前支部長, etc.

平成 29 年度決算 会計報告及び会計監査報告

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日まで)

1.一般会計

Table with 3 columns: 区分, 項目, 金額. Shows income and expense details for the general account.

2.支部基金会計

Table with 3 columns: 項目, 金額. Shows branch fund account details.

3.財産目録

Table with 3 columns: 項目, 金額. Lists assets including bank accounts and cash.

上記の通り、報告します。

平成 30 年 4 月 13 日

静商同窓会関東支部 会計 岩下 喜美枝 (印)

平成 29 年度会計監査報告

監査の結果、上記の報告に相違なく、適正であることを認めます。

平成 30 年 4 月 13 日

静商同窓会関東支部 会計監査 鈴木 一晴 (印)

会計監査 高山 康明 (印)

会費・寄付等 納入者御芳名 (敬称略:順不同、単位:千円)

会員の皆様のおかげで支援助協に對しまして厚く御礼申し上げます。平成30年3月までに納入頂いた方々のご芳名を下記のとおりご報告申し上げます。  
作成に当たっては、誤字、記載漏れのないよう注意しておりますが、万一不手際が有りました場合は深くお詫び申し上げます。

(注)氏名の右 \* 印は平成29年度の総会出席者を示します。

昭和22年	岩崎 卓己 2	昭和32年	山島 利一 4	昭和37年	鈴木 守 5 *	昭和40年	関塚 仍子 7	昭和44年	長山 静枝 4 *
昭和24年	深尾 孝 2 *		藤田 攻三郎 2		西島 一二三 4 *		森谷 綾子 2		牧野 仁 2 *
	山本 昭吾 4 *		島田 卓司 2		松田 弘 12 *		重坂 宣良 2		木村 雅美 4
	内藤 義人 2	昭和33年	曾我 和善 6 *		安川 榮子 4 *		神谷 雅男 2	昭和45年	大石 倫義 2 *
	山本 直樹 2		秋山 賢司 2		長谷川 英樹 2 *		中野 幸子 2		安藤 俊 4 *
	増田 和也 2		三浦 斌 2		増田 数茂 7 *		中野 睦夫 2		斉藤 泰江 2 *
昭和26年	天野 覚 2		野呂瀬 誠子 2		寺田 勢津子 2		市川 優 2		山梨 隆史 2 *
昭和27年	望月 健三郎 2 *		上條 佐恵子 5		松田 厚子 2		田邊 勉 2		桑名 知子 2 *
	梅田 定男 2		竹内 清 2		山梨 理恵子 2		石川 唯夫 2		松島 英雄 2 *
	志田 実 2		鈴木 五郎 2		青島 幸一 2	昭和41年	松本 豊 7 *		山口 千江 2
	山村 庸太郎 2	昭和34年	小長井 武夫 2 *		林 喜久次 2		小林 吉照 7 *	昭和46年	大野 康彦 2 *
	上田 伸子 2		安池 和高 2 *	昭和38年	浅場 利朗 2 *		矢込 俊吾 7 *		宮城 守 2 *
	朝比奈 一郎 2		秋山 敏夫 2		岡村 優 2 *		立石 義郎 2 *		岡島 治樹 2 *
昭和28年	大石 真澄 2		池田 喜三郎 2		梶山 恭一 7 *		海野 富夫 4		杉山 正明 2 *
	鈴木 基之 2		池田 峯雄 2		後藤 忠昭 4 *		福島 正五 5		梶山 久志 2 *
昭和29年	宮川 欣也 5 *		大村 隆明 2		杉本 博行 12 *		藤田 久恵 2		谷口 雅子 2
	宮杉 享 2 *		桑原 達夫 5		鈴木 一晴 12 *		坊野 秀美 6		三石 輝子 2
	永井 賢雄 4 *		柴 義弘 2		花村 磯男 2 *		坊野 やえ子 4		山本 優 4
	安池 貢 4 *		鈴木 啓嗣 2		増田 実 2 *		松浦 ユリ 2	昭和47年	馬淵 興二 2 *
	鈴木 正子 2 *		高木 美子 2		吉澤 英夫 32 *		境 静子 4	昭和48年	岩城 一恵 4 *
	山岸 光男 2 *		竹内 祥子 2		佐藤 亘 3 *		森 秀男 2		相川 雅美 5 *
	興津 高里 4 *		田村 富男 2		山本 文雄 2 *		土方 八重子 2		富井 商之 2 *
	山田 雅子 4 *		土屋 堅固 2		五十嵐 昭夫 2		福石 守 2		及川 のり子 2 *
	原田 雄吉 2		常盤 秀樹 5		栗山 富美子 2		良知 章男 4		渡部 広志 4 *
	榊原 貞夫 2		平井 シズヨ 2		西沢 豊次 2		長島 弘之 2		齋藤 まり子 4 *
	上野山 三平 2		伏見 重夫 2		福嶋 春子 2		秋山 康雄 2		青島 正一 4 *
	阿部 勝子 2		水野 恵司 2		吉田 茂夫 2		鈴木 猪久男 2		富田 みな子 2 *
昭和30年	石貝 晃司 2 *		藪崎 公一 2		互井 まり子 2		佐々木 由美江 2		牛村 優子 2
	海野 昭 22 *		戸井 政広 4		八木 勝司 2		奥村 芳明 5		小川 えり子 2
	成岡 武 2 *		畑 幸男 2	昭和39年	河田 正勝 2 *	昭和42年	小林 幸義 7 *		望月 延夫 2
	古井 陸志 2 *		杉山 光男 2		杉山 俊夫 2 *		山田 鐘作 2 *	昭和49年	芳澤 正明 4 *
	堀内 鋒行 2 *	昭和35年	秋山 卓男 7 *		杉山 千之 2 *		高山 康明 2 *		高山 房之 12 *
	服部 勤 2 *		坊野 清之 5 *		青柳 秀雄 2 *		吉野 秀男 2 *		佐合 陽子 2 *
	青木 二郎 2		青木 正和 2 *		渡辺 将之 2 *		内藤 泰敏 4 *		手塚 文子 2 *
	大森 泰次 2		宗野 賢次 2 *		川崎 衛 3 *		海老原 好子 2		秋田 秀幸 7 *
	佐藤 富士夫 2		中川 明巳 5 *		檜林 勝 2 *		北川 陽子 5		小澤 富美子 4 *
	高木 慶二 2		小澤 廣記 5 *		杉山 賢次 2 *		山口 ひろみ 2		内田 晃 4 *
	服部 善男 2		鈴木 祐輔 2		足立 久男 17 *		寺尾 八郎 2		大塚 典子 3 *
	望月 秀雄 2		市川 幸子 2		黒田 忠志 2 *		高塚 年明 4		室井 千蔵 4 *
	伊藤 広治 2		鈴木 春恵 2		曾根田 正美 2		橋本 孝一 5		渡邊 正光 2 *
昭和31年	勝山 葆 2	昭和36年	池ヶ谷 捷之 4 *		山内 功 2		鈴木 修一 2		根岸 巖 12
	勝見 勝江 2		前田 雄幸 2 *		清水 豊 2		鶴岡 純代 5	昭和50年	杉本 幸雄 2 *
	長谷川 勉 10		平井 幸雄 2 *		前田 裕司 2	昭和43年	岩下 喜美枝 4 *	昭和51年	川守 宏 2 *
	木村 明雄 2		横島 啓枝 2 *		近藤 正躬 2		瀧浪 利信 5 *	昭和52年	富田 弘行 2 *
	紅林 勲 2		高木 英雄 2 *	昭和40年	塩沢 敏雄 2 *		岡本 朗子 2 *	昭和54年	矢部 正志 4 *
	笹下 日出男 2		前山 忠弘 4 *		浅井 弘三 7 *		原木 妙子 2 *		杉山 信廣 2 *
昭和32年	松井 邦浩 4 *		大石 康年 2 *		中畑 稔 2 *		林 和義 7 *	昭和56年	高柳 佐和美 4 *
	岩下 寛治 2 *		小長井 建昭 5 *		原 初典 12 *		井上 典子 4 *		杉山 正乃 2 *
	宗野 治義 7 *		鷲野 喜八郎 2		石貝 篤 2 *		三神 和代 2 *	昭和57年	倉澤 幸靖 2
	斎藤 鉄治 2		田中 貞雄 2		見城 正博 2 *		岡村 明子 2 *	平成1年	天笠 律津子 2 *
	阿井 勝利 12		土岐 守行 5		庭野 美恵子 2 *		佐藤 秀子 2	元副校長	笠井 義明 2 *
	黒瀬 明 2		藪崎 久仁子 2		小早川 宏 2 *		長橋 修 3		
	伊藤 雅章 2		松平 俊男 10		須川 福男 2 *		小林 幸二 3		
	堤 正義 2		築地 鋭行 2		神山 孝 2 *		小林 茂 2		
	織部 忠義 7		千賀 正彦 2		長田 豊 2 *		橋 みちよ 2		
	木佐森 達夫 6		堤 訓子 2		長尾 健次 2 *		小山 幸男 2		
	松本 一宇 5		渡辺 秀世 2		安江 久雄 2 *		鎌田 和枝 2		
	増田 佳秋 2		鷲坂 勉 2		八十浜 隆司 5 *	昭和44年	的野 典子 4 *		
会費・寄付金合計 371人・928千円 (会費562・寄付366)									

アイデア創出から、特許・商標・意匠出願、知財活用まで徹底支援！  
技術、デザイン、ブランドの知財複合戦略もおまかせ下さい。

# 今知的財産事務所

弁理士（登録番号15168）今 智 司  
弁理士（登録番号13202）今（吉澤）和希子※

〒105-0004 東京都港区新橋6-20-4 新橋パインビル 5階  
Tel: 03-6809-1485  
Fax: 03-6809-1486  
E-mail: s-kon@kon-ip.jp  
URL: http://kon-ip.jp

※ 吉澤英夫（S38年卒）の娘

**LOCO-MOTION**  
Box Lunch's Kitchen  
仕出し弁当・ロケ弁・ケータリングロコモーション

- ★カレーの通販は、ホームページより  
お買い求めください。
- ★日本テレビダウンタウンDX  
楽屋弁当ランキング9位
- ★お弁当・ケータリング・スタッフ募集
- ★将来独立希望の方募集

杉山 義己 S54年卒  
杉山 正乃（旧姓竹下）S56年卒

**Tel: 03-5799-4813**  
東京都世田谷区桜 3-2-10-102  
**http://loco-kitchen.com**



お茶ひとすじで58年  
東京で15年 埼玉で43年

## 有限会社 ソウノ

宗野賢次 S35年卒

〒350-1302 埼玉県狭山市三ツ木420-6  
電話 04 (2953) 6959

## てんぷら 天富

あつあつの  
てんぷら  
新鮮な刺身料理

品川区大崎3-5-2 JR大崎駅  
エステージ大崎107 西口徒歩3分  
電話 **03-3779-3895**  
土曜・日曜・祭日定休  
営業時間 ランチ 11:30~13:30  
夕食 17:00~22:00

河田 正勝(S39年卒)



## 株式会社 鈴木塗装工務店

<http://www.suzukitosou.com>

取締役会長 鈴木 守(S37年卒)

## 税理士法人 A T T

東京都中央区日本橋1丁目7番4号  
第一正明ビル  
TEL 03-3278-8381  
FAX 03-3278-8629  
代表社員  
税理士 高山 房之(S49年卒)

## 詩吟を始めませんか! 初心者熱烈歓迎!!



東京・千葉・埼玉・神奈川に20教室あります。  
漢詩・俳句・和歌等を楽器伴奏で吟じています。

公益社団法人 日本吟道学院 公認 桜吟会  
連絡先: 須川福男(S40年卒・鎌倉教室)  
TEL&FAX 0467-23-2913  
kamakurasgw@yahoo.co.jp

## 有限会社 印刷工房

〒234-0054 横浜市港南区港南台1-16-5-101  
TEL&FAX 045-835-0421  
eメール insatukobo@nifty.com  
小林吉照(昭和41年卒業)

## 静商同窓会関東支部の最新情報をお届けします

パソコンから

静商同窓会関東支部

検索

facebook ビバ静商!

ブログ版 ビバ静商!

スマホ・携帯から

<http://www1.cts.ne.jp/~seisho/>



ブログ版 ビバ静商!



会報1号~26号まで、国会図書館でも閲覧できます。 閲覧IDコード 89238